



稼げる! プロコン育成塾

稼げる! プロコン育成塾 21期 第6回講義、次のとおり報告します。

■実施要項

開催日時： 2021年12月18日(土) 10時~17時半

開催内容： 【診る】 診断の基本

【聴く】 傾聴スキル

講師：木村 洋一(14期)

講師：志倉 康之(12期)

■講義レポート

12月18日土曜日に、稼げる! プロコン育成塾 21期第6回講義が開催されました。今回はおよそ2年ぶりに東京都中小企業診断士協会 中央支部事務所で開催です。リモートでも参加できるようにZoomとのハイブリッドで実施。講義には21期生6名のほかに、OB生(13期生)1名が出席しました。(稼プロ!では、卒業生も講義に出席できます。)

1. 塾長講話

今回は守破離と不易流行についてお話しされました。守破離は千利休の訓をまとめた「利休道歌」から引用されたと言われている言葉です。「守」は無知の者が師匠の教えを忠実に守り再現すること、「破」は教わった基礎の上に自分なりの改良を加えること、「離」は師匠の教えから離れ独自の方法を編み出すことを意味します。修行における段階を示す言葉で、「どんなに最初の教えから離れたとしても、その教えの根底の部分を忘れない」という点がポイントです。

不易流行は松尾芭蕉が提唱した俳諧の理念のひとつで、「不変の真理を知らなければ基礎が確立せず、変化を知らなければ新たな進展がない」ことを意味します。時代が変化しても変わらない不易の部分と、世の中の変化に合わせて変えていくべき流行の部分の両方を意識すべきという理念です。

どちらの言葉も、「まずは不変の基礎を学んだうえで独自色を加え変化することが大切」を意味しています。診断士の基礎を学ぶ稼プロ!の塾生にとって、とても貴重な言葉を教えていただきました。



写真： 山崎肇塾長

2. 【診る】 診断の基本

講師：木村 洋一(14期)

木村講師は稼プロ!の14期生で、約30年にわたる食品業界の中小企業での勤務経験を持ち、現在も経営資源の乏しい中小・零細企業を数多く支援されています。稼プロ!の講師の方々には皆とても熱い講義をしてくださいますが、その中でも木村講師の熱量の高さは有名です。今回は【診る】診断の基本として、「ヒアリング項目の検討の仕方」と「中小企業経営の考え方」についてお話しいただきました。

「ヒアリング項目の検討の仕方」は、仮説と一次試験知識の活用がポイントです。事前に仮説をしっかり準備してヒアリングに挑むことにより、経営者が抱える本質的な問題と課題に到達できます。仮説は間違っている構いません。早めに間違いに気付くことで正しい解への道を見つけることができます。仮説を構築するうえでは、一次試験の知識が有効です。一次試験の知識をベースに想像力を駆使し、事前に行うことができる情報を結び付けることで、ヒアリングに有効な仮説を設定することができます。

「中小企業経営の考え方」ではご自身の経験に基づいた具体的な考え方を教えていただきました。経営資源が限られている中小企業ならではの新規顧客獲得方法など、具体的事例を交えた説明はとても説得力があります。ここでもバランススコアカードやクロス SWOT 分析など一次試験の知識が多数登場し、診断士の試験勉強は実用的であることを再認識しました。

全編を通じ、事業者に寄り添う姿勢の大切さが強調されています。これは稼プロ！で学ぶ基本姿勢で、木村講師が稼プロ！の教えを徹頭徹尾実践されていることに塾生は感銘を受けていました。いよいよ来月から木村講師の指導のもと診断実習が始まります。診断実習のヒントがたくさん詰まったとても有意義な講義でした。



写真： 木村洋一講師

3.【聴く】傾聴スキル

志倉講師は稼プロ！12期生で、現在は企業研修や企業・個人のコンサルティング、著作の執筆など幅広く活躍されています。今回は傾聴スキルとして、外部環境に関係なく結果を出しているプロコンの経営相談（傾聴）スキルの特長と、稼ぐための武器についてお話しいただきました。

結果を出しているプロコンは、経営相談（傾聴）を通して経営者に「自分（経営者自身）は凄い！」と思わせるスキルをもっています。具体的には、決まっている答えにリードするティーチングスキルと、聞き手の隠されたニーズやポテンシャルを引き出すコーチングのスキルです。特に稼ぐプロコンは、優れたコーチングのスキルを持っています。コーチングスキルを向上させるためには、経営者の承認欲求を満たす傾聴スキルが不可欠です。

ご自身の具体的事例や塾生への質問を交え、臨場感溢れる内容をお話しいただきました。経営相談では常に“相談者がエネルギーを100%にしてお帰り頂くこと”を実践されているため、今回の塾生も文字通りフル充電された様子でした。

講師：志倉 康之（12期）



写真： 志倉康之講師



写真： リアルとリモートのハイブリッド講義

■次回の案内

次回、第7回講義は2022年1月29日、内容は以下のとおりです。

【診る】診断の手順およびヒアリング準備、診断実習（ヒアリング） 講師：木村 洋一（14期）
（事務局：佐々木 晋（18期））

以上